

平成 22 年 5 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社スパックリートコーホ°レーション 代表者名 代表取締役社長 原 田 穣 (JASDAQ・コード 5277) 問合せ先 役職・氏名 常務取締役企画室長 村 山 典 子 電話 03-5689-6311

投資有価証券評価損の発生及び完成工事臨時補修費用の発生に関するお知らせ

「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が著しく下落し、その回復があると認められないものについて、平成22年3月期において減損処理による投資有価証券評価損を計上する必要が生じましたのでお知らせします。

また、完成工事物件の一部について補修費用を計上する必要が生じましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 平成22年3月期における投資有価証券評価損

(A)平成22年3月期第4四半期会計期間(平成22年1月1日から平成22年3月31日 まで)の投資有価証券評価損の総額(=イーロ)	1 百万円
(イ)平成22年3月期(平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)の投資有 価証券評価損の総額	58 百万円
(ロ)直前四半期(平成 22 年 3 月期第 3 四半期)累計期間(平成 21 年 4 月 1 日から 平成 21 年 12 月 30 日まで)の投資有価証券評価損の総額	57 百万円
(ハ)平成22年3月期第2四半期累計期間(平成21年4月1日から平成21年9月30日まで)の投資有価証券評価損の総額	55 百万円

※四半期における有価証券の評価方法は、洗替え方式を採用しております。

※当社の決算期末は、3月31日です。

○純資産額・経常利益額・当期純利益額に対する割合

(B)平成 21 年 3 月期末の純資産額	7,365 百万円
(A/B×100)	0.0%
(イ/B×100)	0.8%
(C) 最近5事業年度の平均経常利益額	307 百万円
(A/C×100)	0.3%
(イ/C×100)	18.9%
(D) 最近5事業年度の平均当期純利益額	105 百万円
(A/D×100)	1.0%
(イ/D×100)	55. 2%

[※]最近に終了した事業年度の経常利益及び当期純利益の額が10億円未満のため、経常利益及び当期 純利益の額の最近5事業年度の平均としております。(赤字の事業年度は、ゼロとして計算してお ります。)

2. 完成工事臨時補修費用の発生

当社が施工を行い、既に完成している工事の一部に不具合が発生し、補修工事を行いました。その 結果、補修諸費用の合計額 48 百万円を特別損失として計上いたしております。

3. 業績に与える影響

本日発表(平成22年5月14日)の決算短信に反映しております。

以上